



Zero Carbon City
Takamatsu

資料4

令和5年度 第1回
高松市地球温暖化対策実行計画推進協議会

高松市環境基本計画案 について

環境局 環境総務課

環境基本計画の基本的事項

■ 環境基本計画とは

高松市環境基本条例第 8 条に基づく本市の環境行政の基本計画であり、環境施策を総合的かつ計画的に推進するためのものです。

令和 5 年度での計画期間終了にともない、本市の環境行政をさらに推進していくために、新たな環境基本計画の策定を行います。

■ 計画の期間

令和 6 年度から令和 13 年度までの 8 年間

上位計画である「第 7 次高松市総合計画」との整合性を図るため、8 年間とします。具体的な取組項目や数値目標については、中間年である 4 年目に見直しを行います。本市の環境や社会情勢が大きく変化した場合については、必要に応じて内容の見直しを行います。

■ 計画の位置付け

本計画は、本市の最上位計画である「第7次高松市総合計画」の環境に関する分野別計画として位置付けられており、本市の関連計画等と整合性のとれた計画とします。

なお、市民・事業者・行政の協働による計画の推進を実現するため、市の施策とともに、市民・事業者・行政の役割や行動指針を示した計画とします。

■ 計画の対象範囲

本計画の対象地域は高松市とし、本計画での環境の範囲は、下記のとおりとします。

分野	対象
地球環境	地球温暖化対策、再生可能エネルギーなど
循環型社会	廃棄物、水循環など
自然環境	生物多様性、森林、里地里山、農地など
生活環境	大気、水質、悪臭、騒音、振動、土壌、有害化学物質など
都市環境	公園、緑化、都市景観など
環境保全活動	環境教育、環境学習、市民参加活動など

全体構成

第1章 計画の基本的事項

- 1 計画策定の背景と趣旨
- 2 計画の位置付け
- 3 計画の期間
- 4 計画の対象範囲

第2章 高松市の環境の現状と課題

- 1 環境をめぐる社会の動向
- 2 高松市の概要
- 3 高松市の現状と課題
- 4 アンケート調査結果の概要
- 5 前計画の指標の達成状況
- 6 今後の課題

第3章 目指すべき環境像と基本目標

- 1 目指すべき環境像
- 2 基本目標
- 3 施策体系図

第4章 施策の展開

- 基本目標 1 脱炭素型社会の実現に向けて積極的に取り組みます
- 基本目標 2 限りある資源を大切にす循環型社会を形成します
- 基本目標 3 豊かな自然環境を守り育てます
- 基本目標 4 安全で安心して暮らせる生活環境を守ります
- 基本目標 5 美しく快適な都市環境を確保します
- 基本目標 6 環境に配慮できる人づくり・地域づくりを進めます

第5章 計画の推進

- 1 推進体制
- 2 進行管理

第6章 資料編

目指すべき環境像

【次期計画の目指すべき環境像】

「人と、さと・まち」が結びつき 未来へつなぐ 持続可能な都市 たかまつ

【現行計画の目指すべき環境像】

「人と自然が調和し 未来へつなぐ 地球にやさしい田園都市 たかまつ」

【その他の案】

人と自然が共創し		
人と自然が心豊かに		
人と自然が結びつき	■ 未来へつなぐ	■ 持続可能な都市 たかまつ
「ひと・さと・まち」が結びつき	■ 未来を創る	■ 持続可能な世界都市・高松
「人と、さと・まち」が結びつき		

【環境像に込めた意味】

■本市は、豊かな自然と都市機能が調和したまちです。この環境を次世代につなぐためには、市民や事業者等と協働し、地域全体で環境問題に取り組む必要があります。市民一人ひとりが、環境問題を自分事としてとらえ、地域の環境や生物多様性を思いやることで、「誰一人取り残さない」持続可能なまちを目指します。

■特に近年は、温暖化をはじめとした環境問題が、地球規模となっており、世界的に脱炭素化への対応が求められています。本市では、一人ひとりが率先して脱炭素型ライフスタイルの実践に努め、地球環境に配慮した行動をとることで、ゼロカーボンシティの実現に貢献します。そして、誰もが住み続けたいと思うまちを、未来の子どもたちに、しっかりとつないでいきたいと考えています。

施策体系

基本目標		施策の柱		
6	1	脱炭素型社会の実現に向けて積極的に取り組みます	11	地球温暖化対策の推進
	2	限りある資源を大切にす循環型社会を形成します	12	脱炭素型まちづくりの推進
	3	豊かな自然環境を守り育てます	21	廃棄物の減量と資源循環の推進
	4	安全で安心して暮らせる生活環境を守ります	22	廃棄物の適正処理の確保
	5	美しく快適な都市環境を確保します	23	水循環の推進
	6	環境に配慮できる人づくり・地域づくりを進めます	31	自然環境の保全
			32	自然とのふれあいの充実
			41	水環境の保全
			42	大気環境の保全
			43	良好な生活環境の保全
			51	環境にやさしい交通環境の整備
			52	身近な緑の保全と創出
			53	美しい景観の保全と創出
			61	環境意識の醸成
			62	環境教育・環境学習の充実

※基本目標6は、分野横断的な目標です。

施策の展開

基本目標 1 脱炭素型社会の実現に向けて積極的に取り組みます

施策の柱11 地球温暖化対策の推進

〈施策の項目〉

111 再生可能エネルギー等の利用促進

112 脱炭素型ライフスタイル等の普及促進

〈新規、又は主な取組〉

- 住宅用太陽光発電システムや蓄エネルギー機器システムの設置を促進するほか、市有施設へ太陽光発電システムを導入します。
- 脱炭素型ライフスタイル推進リーダーを養成し、市民の生活様式の転換を図ります。

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
※太陽光発電システムと連携する蓄電システムへの市補助件数	879件	1,400件	2,067件
市有施設における再生可能エネルギー発電設備の発電出力	4,936 kW	5,764 kW	5,824 kW
環境学習講座参加者数（再掲）	1,760人	1,910人	2,030人

施策の柱12 脱炭素型まちづくりの推進

〈施策の項目〉

121 コンパクト・エコシティの推進

122 スマートシティの推進

123 グリーントランスフォーメーション（GX）の推進

〈新規、又は主な取組〉

- 「にぎわいと活力あるまちづくり」を実現するとともに、自家用車に過度に依存しない「居心地が良く歩きたくなるまちづくり」を目指し、まちなかウォークブルを推進します。
- 住宅のHEMS等の導入を促進し、建物のゼロエネルギー化を促進します。
- 市内の特定の地域でモデル的に脱炭素化を図る取組を実施するなど、地域経済の好循環を創出し、地域脱炭素を推進します。

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
※ZEH化（新築）導入件数（累計）	479件 (R2)	870件 (R7)	1,110件 (R11)
※次世代自動車の普及数	49,293台	57,146台	67,845台

基本目標2 限りある資源を大切に作る循環型社会を形成します

施策の柱21 廃棄物の減量と資源循環の推進

〈施策の項目〉

211 ごみの発生抑制の推進

212 ごみの減量と資源化の推進

〈新規、又は主な取組〉

- 食品廃棄物やプラスチックごみの削減など、ごみの発生抑制に力を入れます。
- 小型家電等リサイクルや再生家具の譲渡を実施し、ごみの減量と資源化を推進します。

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
※食品ロスを出していないと思うと回答した人の割合（アンケート結果）	43.2%	60%	80%
1人1日当たりのごみ排出量	882g	845g	818g

〈施策の項目〉

221 廃棄物処理の推進

〈新規、又は主な取組〉

- 南部クリーンセンターと西部クリーンセンターの機能を集約した次期ごみ処理施設の整備を進め、施設の適切な整備、充実を図ります。
- 災害廃棄物について、体制の整備や効率的な処理方法など処理計画を策定します。
- 下水とし尿等の共同処理を実施し、安定的で効率的な処理に取り組みます。
- 市内全域における不法投棄防止パトロール等を実施し、不法投棄防止対策に努めます。

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
一般廃棄物の年間埋立処分量	13,346t	12,808t	12,377t
産業廃棄物の不適正保管量	11,536 t	11,150 t	10,800 t
ボランティア清掃の参加者数	143,299人	145,000人	145,000人

〈施策の項目〉

231 節水意識の啓発

232 水の循環利用の推進

〈新規、又は主な取組〉

- 広報紙、ホームページなどでの啓発、イベントやキャンペーンの実施、水に関する環境学習を推進します。
- 雨水の有効利用や下水再生水の利用を促進します。
- 水源涵養の視点から、雨水浸透施設の設置、歩道透水性舗装の整備、森林の整備を推進します。

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
1人1日当たりの水道平均使用水量	301 L	300L	今後設定
下水再生水利用施設数	62施設	65施設	65施設
透水性舗装の整備面積（累積）	60,448㎡	61,308㎡	62,168㎡

基本目標3 豊かな自然環境を守り育てます

施策の柱31 自然環境の保全

〈施策の項目〉

311 豊かな自然環境の保全

312 健全な生態系回復の促進

〈新規、又は主な取組〉

- 遊休農地等において、県が推奨するオリーブなどの栽培を促進し、遊休農地の解消と発生防止に努めます。
- 「ため池守り隊」など、身近な自然環境を守る市民活動の支援を推進します。
- 農地の持つ多面的機能を確保します。
- 特定外来生物について、情報収集と周知に努めます。

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
「ため池守り隊」市民活動取組箇所数	14か所	15か所	17か所
※環境にやさしい農業の取組面積	6.8ha	9.0ha	10.5ha

施策の柱32 自然とのふれあいの充実

〈施策の項目〉

321 自然とふれあう場づくり

〈新規、又は主な取組〉

- 市民農園の利用や農業体験活動等を促進します。
- 自然について楽しく学べる自然観察体験や環境ワークショップを開催します。
- グリーン・ツーリズムを推進します。

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
※グリーン・ツーリズム年間 入込客数	16.1万人	17.0万人	17.5万人
環境学習講座参加者数（再掲）	1,760人	1,910人	2,030人

基本目標 4 安全で安心して暮らせる生活環境を守ります

施策の柱41 水環境の保全

〈施策の項目〉

411 水質の保全

412 水災害への備え

〈新規、又は主な取組〉

- 継続的な調査を行い、水質の保全に努めます。
- 生活排水対策、工場や事業場の排水対策など、水質浄化のための取組を推進します。

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
河川BOD値の環境基準の達成率	58.3%	66.7%	66.7%
海域COD値の環境基準の達成率	100%	100%	100%
污水処理人口普及率 (合併処理浄化槽での処理人口を含む。)	89.3%	91.0%	92.2%
合併処理浄化槽補助件数 (累積)	24,516件	25,971件	27,171件
下水道管路耐震化率	39.7%	41.7%	43.3%
雨水対策整備率	48.8%	49.0%	49.7%

〈施策の項目〉

421 大気汚染対策の推進

〈新規、又は主な取組〉

- 大気の継続的な監視等を行い、健康被害の防止に努めます。
- 工場や事業場への指導、自動車排ガスへの対策など、大気環境保全のための取組を推進します。

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
大気に係る環境基準の達成率 二酸化いおう等 8物質	100%	100%	100%
※光化学オキシダントの環境基準の達成率	0%	100%	100%
※微小粒子状物質 (PM2.5) の環境基準の達成率	100%	100%	100%

施策の柱43 良好な生活環境の保全

〈施策の項目〉

431 騒音・振動対策の推進

432 悪臭対策の推進

433 化学物質対策などの推進

〈新規、又は主な取組〉

- 自動車、工場や事業場など、騒音、振動、悪臭等の発生源への対策を進めます。
- 規制地域の拡大など、騒音等の規制のあり方について、調査研究を行います。
- ダイオキシン類による汚染状況を把握し、環境汚染の防止に努めます。

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
騒音に係る環境基準の達成率 一般地域（昼夜全日）	100%	100%	100%
ダイオキシン類の環境基準の達成率	100%	100%	100%

基本目標5 美しく快適な都市環境を確保します

施策の柱51 環境にやさしい交通環境の整備

〈施策の項目〉

511 公共交通ネットワークの充実

512 自転車利用環境の向上

〈新規、又は主な取組〉

- 鉄道新駅の整備やバス路線の再編など、公共交通ネットワークの再構築を図り、公共交通の利用を促進します。
- レンタサイクル事業や自転車走行レーンの整備などを推進します。

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
公共交通機関利用率	13.2%	17.1% (変更予定有)	今後設定
レンタサイクル利用者数	150,625人/年	199,200人/年	241,900人/年
自転車走行空間の整備済延長（累積）	11.2km	17.7km	19.5km

〈施策の項目〉

521 公園・緑地の充実

〈新規、又は主な取組〉

- 各小学校区の公園面積の拡充を目指し、地域の身近な公園の整備を推進します。
- 市民が緑化に取り組みやすくなるよう助成制度を拡充するなど、都市の緑化を推進します。また、学校施設の緑化にも取り組みます。

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
市民1人当たり都市公園等の面積	9.40㎡/人	12.03㎡/人	14.14㎡/人
民有地緑化助成数	2件/年	1件/年	1件/年
建物緑化助成数	0件/年	1件/年	1件/年
小学校校庭の芝生化実施校数（累積）	17校	17校	17校

施策の柱53 美しい景観の保全と創出

〈施策の項目〉

531 美しいまちの形成

532 歴史的・文化的財産の保全

〈新規、又は主な取組〉

- 屋外広告物について適正な規制、誘導を行い、良好な景観形成を推進します。
- 史跡高松城跡について、歴史的な価値を調査研究で掘り起こし、確実に保存し利用するとともに、歴史の脈動を体感できる歴史公園として整備を進めます。

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
※無届けの建築物等の件数	4件	0件	0件
公園愛護会の団体数	158件	164件	168件
「たかまつマイロード」事業認定団体数	128団体	133団体	137団体
※史跡高松城跡保存利用計画に基づく調査研究及び整備事業件数（累積数）	7件	22件	31件

基本目標6 環境に配慮できる人づくり・地域づくりを進めます

施策の柱61 環境意識の醸成

〈施策の項目〉

611 環境啓発の推進

〈新規、又は主な取組〉

- 環境展や環境活動展を通じて、身近でできる環境保全の取組などの周知啓発を行い、市民の環境意識の向上を図ります。
- 市民への意識啓発を図ることを目的として、小・中学生環境保全ポスターコンクールを毎年実施します。
- 高松市脱炭素型ライフスタイル推進リーダーを養成し、高松市の脱炭素型ライフスタイルの輪を広げます（再掲）

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
※ゼロカーボンシティ認知度 (アンケート結果)	37.8%	50.0%	70.0%
※脱炭素型ライフスタイル推進リーダー登録者数(累計)	41人	470人	790人

施策の柱62 環境教育・環境学習の充実

〈施策の項目〉

621 環境教育・環境学習の推進

622 学校教育活動の充実

〈新規、又は主な取組〉

- 環境活動団体と協力して出前講座や環境ワークショップ、自然観察体験など、多様な環境学習を積極的に実施します。
- 地域の環境を知る活動や環境保全活動をするため、地域人材の活用や児童生徒の体験活動など各学校における環境教育を推進します。

〈環境指標〉

指標名	現状値 (R4)	目標値 (R9)	目標値 (R13)
環境学習講座参加者数	1,760人	1,910人	2,030人
南部クリーンセンター（エコホテル） 環境学習参加者数	3,015人/年	3,950人/年	4,350人/年

計画策定スケジュール

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	素案検討・策定			計画案検討・策定		
環境審議会			★ 12/20 環境審議会		↔ 環境審議会	
経済環境 調査会				★ 1/19 調査会		
パブリック コメント					←→ 1/29~2/15 意見募集	